

輝く 田底っ子

第45号

文責：校長 益永 一幸

田底小 スローガン

- ① 自分と周りの人を大切にしよう ② 自ら進んで学び、互いに高め合おう

「校則見つめ直し検討委員会」「学校指定物品選定委員会」を開催

～学校、児童代表、保護者・地域代表の3者で話し合う～

12月15日（水）15：30～16：30、会議室で「校則見つめ直し検討委員会」「学校指定物品選定委員会」を開催しました。どちらの会も構成員が、「学校」「児童」「保護者・地域」となっていますので、同時に開催しました。児童は「なかよし運営委員会」から6年生3人が代表で参加してくれました。

校則見つめ直し検討の話し合いでは、まず、児童代表が代表委員会で検討したことを提案しました。その提案に対し、保護者・地域代表の方からは、子どもたちのことを考えた温かい多角的な視点から意見を出していただきました。校則の奥深さを感じた有意義な時間となりました。

今後は、「校則見つめ直しの取組の概要」「検討委員会の概要」「新田底小のくらし」を、子ども・地域・保護者にお知らせします。「安全・安心で楽しい学校生活」を送るための校則です。自分たちで検討した校則は、自分たちで守るという民主主義の精神を大切に、一人一人が自ら正しく判断し行動できる児童を育成してきます。

6年生企画「お化け屋敷」楽しんでいます

6年生が4年生の時から毎年度企画している「お化け屋敷」が今年度も登場！空き教室を利用して、約1か月余りの時間をかけて制作していました。

中に入ってみると「キャーという叫び声」「砂の嵐のテレビ」「棺桶の蓋が空いたりしまったり」「不審者が突然現れる」「動かないものが突然動く」など、世にも奇妙な脅かしの工夫がありました。

体験した子どもたちは、「怖かった。」「面白かった。」「全然怖くなかった。もう1回行きたい。」など、満足した様子でした。6年生の皆さん、ありがとうございます。

